

保護司として活動 平野さんと 近藤さんが法務大臣表彰

長年にわたり更生保護活動に尽力された功勞により、平野俊也さん（牛島町）と近藤悦子さん（粟生町）が法務大臣表彰を受賞しました。

12月12日、2名は市役所を訪れ、井出市長にこれまでの活動と受賞を報告しました。

両氏は平成11年から20年にわたり保護司として更生保護事業に従事しました。また、平野さんは小松能美保護区保護司会の支部長、近藤さんは同支部の理事を務めるなど犯罪や非行のない安全・安心な地域社会をめざし活動されました。



非行や罪を犯した人の更生援助や犯罪防止活動に尽力した平野さん（右）と近藤さん（左）

地域学校協働活動推進に係る 文部科学大臣表彰



能美市の学校全体が地域と連携・協働していることが評価されたと話す山口校長

12月9日、宮竹小学校学校運営協議会が令和元年度「地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰」を受け、代表して山口校長が井出市長に報告しました。

入しており、地域と学校が連携・協働して「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。報告会では、たくさんの方が連携・協働していることや学校の特色に応じた創意工夫ある活動をしていることなどを話しました。

競歩指導者の内田さんが勲功章

競歩指導者としての功績が認められ、内田隆幸さん（福岡町）が12月、日本陸上競技連盟から表彰を受けました。

内田さんは鈴木雄介選手を中学時代から指導した恩師であり、現在は愛知製鋼陸上競技部で山西利和選手をはじめとする実力者をコーチングしています。

1月8日、内田コーチは市役所を訪れ、井出市長に自身の表彰とともに、日本陸連の年間表彰



表彰状を手にする内田コーチ（左）と井出市長

市役所で筆談講座を開催しました

12月18日、石川県登録要約筆記者の得永篤子さん、吉田善江さんを講師に迎え、市役所で職員を対象とした筆談講座を開催しました。



相手に伝えるための工夫を考える職員ら

の反応を確認しながら対応するなど筆談のポイントを学びました。

防災士の西出さん 知事表彰を報告

能美市防災士連絡協議会副会長の西出紀代美さん（下ノ江町）が自主防災組織等知事表彰を受賞し、1月9日、市役所を訪れ井出市長に喜びを報告しました。西出さんは、「能美市民防災ネットワーク（当時の名称…能美市災害ボランティアネットワーク）」についても立ち上げから関わり、副委員長として尽力されています。また、能美市初の女性防災士として、下ノ江町内会の防災訓練での講演のほか、所属外の自主防災組織でも講演を行うなど、地域防災力の向上に貢献されています。



「自分たちで身を守ることが大切。勉強したことを伝えていきたい」と話す西出さん(左)

歳末助け合いへ 集まる善意の心

北陸電力小松支店が 能美市に食材231キロを寄贈

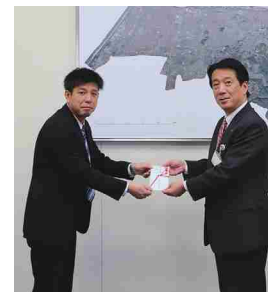
家庭に眠る食材を集め、必要としているところへ提供する「フードドライブ」の取り組みで、北陸電力株式会社小松支店がお米や野菜、飲料、災害備蓄品などの食材231キロを能美市へ寄贈しました。食材は従業員約150名に呼びかけて集まったものです。12月18日、市役所で贈呈式が行われ、荒木裕幸支店長が井出市長に食品の一部を手渡しました。食材は市内の子ども食堂や社会福祉協議会の支援事業などに活用されました。



食材を井出市長に手渡す荒木支店長（中央）
贈呈式には子ども食堂や社会福祉協議会の関係者が参加しました。

連合石川かが地域協議会が 歳末助け合い街頭募金

12月23日、連合石川かが地域協議会が市役所を訪れ、同月に実施した歳末助け合い街頭募金で協力いただいた寄附金9万円を井出市長に手渡しました。



能美市の社会福祉に役立てていただきたいと寄附金を手渡しました。

歳末助け合い入札展益金贈呈式

12月25日に寄附金の贈呈式が行われ、収益金に市商工会の寄附金20万5千円を加えた98万689円が、主催者代表で市美術作家協会の山岸大成理事長から井出市長を経て、市共同募金委員会の田上好道会長に手渡されました。寄附金は、「歳末お見舞い金」として贈られました。



贈呈式に参加した皆さん

金沢学院大学・金沢学院短期大学 との連携推進会議を初めて開催

12月18日、市が包括連携協定を結んでいる金沢学院大学・金沢学院短期大学と初めて連携推進会議を開催しました。

会議では今年度、連携事業を進めている「U・I・Jターン就職促進」「みんながつくる博物館プロジェクト」「糖尿病学習会」の3つの事業の概要や進捗状況、来年

度の連携事業について市の担当者が説明し、意見交換を行いました。

会議は市役所本庁舎で行われ、井出市長は「3つの連携事業は、能美市の大きな課題解決につながるのではないかと。学生に能美市に来てもらえるような顔の見える連携にしていきたい」と期待を込めました。



会議の冒頭であいさつする井出市長

「第2回企業訪問ツアー」開催

市内企業の研究とキャリア形成の機会提供として、金沢学院大学生を対象に「第2回 #KnowMe 能美ツアー」を、金沢学院大学「能美の企業の魅力、発見ツアー」を開催しました。

12月4日に経営情報学部生10名が小松マテリア株式

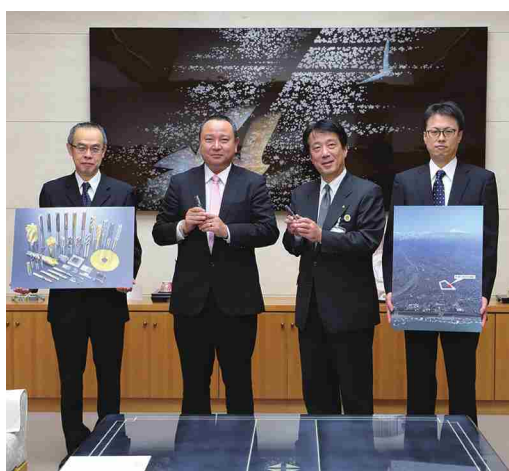
会社を訪問。炭素繊維素材を用いたファブリック・ラボトリー「fabo（ファーパー）」で、素材加工のプロセスを学び、さまざまな附加值が備わった生地に触れました。また、素材の製造現場も見学しました。

(株)オンワード技研が 福島グランパークに進出

能美市吉原町でコーティング受託加工を手掛ける株式会社オンワード技研が市が現在整備を進めている福島グランパークに新本社工場を建設することを決定し、1月8日に進出表明を行い、用地譲渡に関する覚書を締結しました。

株式会社オンワード技研は昭和61年に創業。現在の社屋が手狭になってきたことから、新社屋建設による業務効率化を図るとともに、福島グランパークの交通アクセスの優位性を活用し、更なる全国の顧客獲得を目指すものです。

福島グランパークへの進出表明は、昨年の瀬谷工業株式会社に続いて2社目となります。



左から、表正浩総務経理部長、川畠丈志代表取締役社長、井出市長、山田紀幸製造部長

防火・防災への決意新たに 能美市消防団出初式

1月5日、新年が火災のない1年であることを願い、新春恒例の「能美市消防団出初式」が能美市防災センターで開催されました。団員が消防団としての士気高揚と職務遂行の決意を新たにしました。



市長・団長・消防長が各団員の服装、姿勢、態度を確認します。

表彰者（敬称略）
 □退職消防団員報償
 田畑 勉
 □石川県定例消防表彰
 功労章
 西出 淳（能美市消防団）
 □能美市消防表彰
 永年勤続功労章
 中川 晋吾（根上分団）
 中村 峰密（根上分団）
 精勤章
 山崎 健（辰口分団）
 脇本 康之（辰口分団）
 本吉 俊介（辰口分団）
 上野 大輝（寺井分団）



新春の空に向けて勢いよく放水。空高く上がる水柱に、団員一同は防火・防災への決意を新たにしています。

消防団員を募集しています

消防団員は、普段仕事を持ちながらも「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、災害発生時や訓練時には自宅もしくは職場等から出動して活動します。あなたも消防団員として、まちの防災の担い手になりませんか。
 18歳以上で市内にお住まいか、お勤めの方であればどなたでも入団できます。詳しくは消防本部までお問い合わせください。

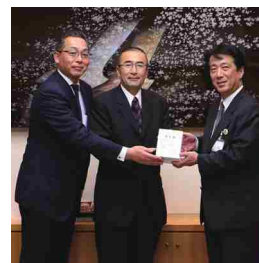
問／消防本部庶務課（☎ 58-4119）

一人ひとりの思いを込めて 台風被災地支援義援金を届けました

浜小学校のまさご児童会が11月14日と15日の2日間、登校時に「ワンコイン募金活動」を行いました。活動は、被災地のために自分たちにできることを児童会で考えて行ったもので、集まった義援金2万7592円は根上窓口センターに預けられました。

また、1月8日、のみ商業協同組合の石川正樹理事長と佐田隆成副理

「令和元年台風第15号千葉県災害義援金」
 「令和元年台風第19号災害義援金」
 能美市に寄せられた義援金（12月1日～1月8日受付分）
 □公共施設窓口受付分（5万円以上）のみ商業協同組合様
 ほか4件で合計155,099円は、日本赤十字社能美市地区を通じて被災地へお届けします。



のみ商業協同組合の佐田副理事長（左）、石川理事長（中央）、井出市長（右）



窓口センター職員に義援金を手渡す浜小学校 まさご児童会の皆さん

事長が市役所を訪れ、日本赤十字社能美市地区へ7万6507円を寄託しました。義援金は組合に加盟する93店舗が、昨年11月から募金箱を設置し、来店者から募ったものです。石川理事長は「組合として少しでもお役に立てば」と話しました。

原動機付自転車等 オリジナルナンバープレート完成！

2月3日
交付開始

2月3日（月）からオリジナルナンバープレートの交付を開始します。原動機付自転車等の新規登録または通常のプレートから交換をご希望の方は申請してください。

オリジナルナンバープレートの交付について

- ・交付申請開始日：2月3日（月）8時30分から申請後、即時交付します。
- ・交付申請場所：税務課、寺井・根上窓口センター
- ・交付申請受付時間：8時30分から17時15分まで

手続きに必要なもの

【新規登録】

1. 所有者および使用者の印鑑（代理人が申請する場合は申請書に所有者の押印が必要）
2. 申請する方の身分証明書（運転免許証等）
3. 販売（または譲渡）証明書（押印のあるもの）
4. 廃車証明書（譲受けまたは転入の場合のみ）
5. 自賠責保険証

【交換】

- 上記1、2、5に加えて
6. 使用中のナンバープレート
 7. 標識交付証明書

完成したデザイン



※デザイン上のナンバーは仮のものです。

対象車種

下記の全車種

車種	排気量・定格出力	ナンバープレートの色	交付枚数	ひらがな表示
原動機付自転車	総排気量 50cc 以下 または定格出力 0.6kw 以下のもの	白色	370 枚	の
	総排気量 90cc 以下 または定格出力 0.6kw 超 0.8kw 以下のもの	薄黄色	20 枚	き
	総排気量 90cc 超 125cc 以下 または定格出力 0.8kw 超 1kw 以下のもの	薄桃色	80 枚	も
	ミニカー、 三輪以上で総排気量 20cc 超 50cc 以下 または定格出力 0.25kw 超 0.6kw 以下のもの	薄青色	10 枚	あ
小型特殊自動車		薄緑色	20 枚	み

注意事項

- ・500枚限定です。
- ・交付申請の際に、「オリジナルナンバープレート」か「通常のナンバープレート」を選択してください。
- ・「オリジナルナンバープレート」の番号は受付順に付番されます。番号の指定はできません。
- ・「オリジナルナンバープレート」対象車種の新規登録またはすでにお持ちのナンバープレートとの交換は無料です。
- ・オリジナルナンバープレートに交換しますと、番号が変更となります。番号の変更に伴う自賠責保険の変更手続き等については、ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・交換の場合、使用中のナンバープレートを返却してください。紛失等により返却できない場合は150円の弁償金がかかります。
- ・納税者が能美市で住民登録されていない方は住所が確認できるもの（運転免許証等）が必要です。